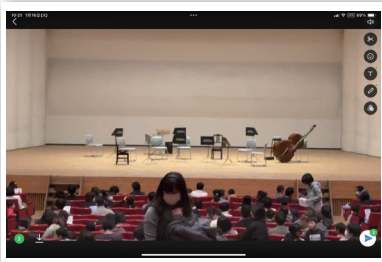


SDGs推進事業・豊かさ分野

事業名 ▶ 赤ちゃんもいっしょにクラシックコンサート事業

法人名 ▶ 特定非営利活動法人みさと



活動内容

みさととは子育て支援を行うNPO法人です。
三郷市内で親子食堂を月1回開催し、子育て家庭に無料で食事を提供して、子と向き合う時間作りをサポートしています。子育て世帯の支援、健やかに育つ環境作りに貢献します。

事業取組

赤ちゃんも一緒にクラシックコンサートは、2024年1月14日(日)に三郷文化会館で参加費無料で開催しました。午前午後、それぞれ1時間程度のプログラムで行いました。
出演は、新日本フィルハーモニー交響楽団による演奏です。会場は、赤ちゃん連れでも楽しめるよう、ベビーカー置き場やおむつ替えスペースを用意しました。また、演奏中は、赤ちゃんが泣いたり騒いだりしても、周囲の方に配慮するようアナウンスを行いました。

事業成果

午前758名/午後452名の方に参加して頂きました。
子育て世帯を対象とした無料イベントですので多くの方に質の高い教育の機会を提供できたと思います。今後も子どもたちが音楽や芸術に触れる機会を創出していきます。

総事業費

1,030,041 円

助成額

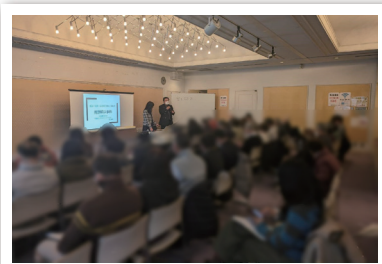
500,000 円

SDGs推進事業・豊かさ分野

応援：一般財団法人さいたま住宅検査センター
住まい・まちづくり支援寄附

事業名 ▶ 空き家問題を解決に導く大相談会の実施事業

法人名 ▶ 特定非営利活動法人空き家対策協会



活動内容

相続や空き家に関するセミナーや個別相談を実施しております。現在、さいたま市、川越市、坂戸市を中心に活動しております。

事業取組

<相続・空き家の無料大相談会の概要>
相続や空き家に関連する専門家が一同に会し、来場された県民の相談に対応するイベントです。会場の一角ではミニセミナーも実施し、相続・空き家に関する情報発信も実施しました。
<ポイント>
相続や空き家問題の解決には複数の専門家への相談が必要ですが、当イベントでは一日で一挙に解決することができます。

事業成果

<成果>
悪天候ではありましたが約90名の来場があり、来場者には大変好評でした。複数市町村で広報掲載が出来た事も成果です。
<今後の展開>
同様のイベントを埼玉県内の他の地域でも実施したいです。

総事業費

410,495 円

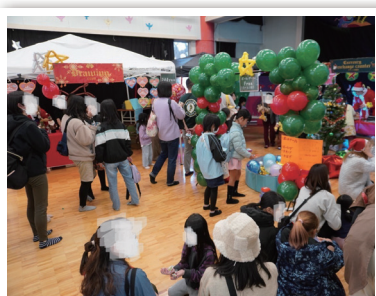
助成額

369,000 円

SDGs推進事業・豊かさ分野

事業名 ▶ 所沢SecretBase事業

法人名 ▶ NPO法人子ども地域ネットワーク所沢



活動内容

子どもの声を聞いて子どもの事を考えて行動できる地域を目指しています。所沢市と周辺のお子さんを対象に、子どもと保護者の不登校支援と学生の居場所支援と地域活動の支援を行っています。

事業取組

- 不登校のお子さんと保護者の支援
 - 居場所支援(学習・遊び・活動などを通して安心して過ごせる場所の提供)
 - 無料相談支援(子どもや保護者の話を聞きます)
 - 保護者のつらい支援(保護者同士が繋がることで前を向いて子どもと向き合う余力を保ちます)
- 学生の居場所と活動支援
 - 学生が遊んだり学んだり自由に募って取り組むことができる
 - 地元企業、イタリアの学生などの交流やイベントにおけるマッチング

事業成果

不登校生徒と登校できる生徒との接点を繋げることで、新たな学校以外の学生コミュニティーの場を作ることができました。学生の地域活動では行政や地域住民から認められるようになりました。活動と場所の存在を広めたいです。

総事業費

656,213 円

助成額

500,000 円

SDGs推進事業・地球分野

応援：金紋世界鷹 みどりと川の再生支援寄附

事業名 ▶ 日高市並びにその周辺の里川・里山の環境保全事業

法人名 ▶ 特定非営利活動法人奥武蔵ピースラボ



活動内容

私達、NPO法人奥武蔵ピースラボでは、平和維持活動としての戦争体験記の保存事業の他、環境保全事業として、日高市並びにその周辺の里山、里川の環境保全活動を行っています。

事業取組

- 日高市をながれる高麗川の環境保全事業
 - 毎月第三日曜日に実施されるガサガサを用いた水生生物の調査・観察並びに水質の調査活動。二か月に一回は日高市内のひだか市民ネットさんと協働で、河川清掃並びに子供たちとのガサガサ体験を実施。
 - 日高市との協働で、夏休みの小学生を対象とした「ひ・まわり探検隊」でのガサガサ体験
- 日高市内の里山保全事業
 - 日高市女影の「雷山」でのナラ枯れの調査と対策
 - トレイルカメラを使用した野生動物の調査・観察
 - ポリネーターとしての日本ミツバチ保護活動

事業成果

助成金で活動をより充実できたと共に、多くの市民や子供たちと貴重な体験、調査を共同で実施する事ができました。同じフィールドで活動する環境保全活動団体や個人の方々と交流を図ることができました。

総事業費

375,008 円

助成額

360,000 円

SDGs推進事業・地球分野

応援：株式会社富士薬品

事業名 ▶ 地域のつながりをつくるフードパントリー事業

法人名 ▶ 特定非営利活動法人フードバンクいるま



活動内容

令和3年10月にNPO法人となり、入間市内において、市役所や社会福祉協議会を通した生活困窮者への食料品提供、地域の子ども食堂等への食料費支援、子育て世帯を支援するフードパントリー活動を実施しています。

事業取組

市内全域の児童扶養手当を受給しているひとり親世帯を対象としたパントリー活動では届けることのできない方を支援するため、地域を絞った「地域ミニパントリー」を11月18日に実施しました。

藤沢、豊岡地区で、法人のLINEアカウントに登録した方を対象に、お米や調味料、缶詰、お菓子などの常温品、冷凍品等を幅広く用意し、配布しました。

パントリーの実施にあたっては、地元企業などの多くの団体の協力を得ることができました。

事業成果

地域ミニパントリーには、76世帯233人（うち子ども146人）が参加しました。これは市内全域が対象のパントリーとほぼ同数であり、活動の広がりを実感しています。

今後も地域密着の活動を展開していきます。

総事業費 401,580 円

助成額 401,000 円

SDGs推進事業・地球分野

応援：埼玉県浦和競馬組合 社会貢献活動

事業名 ▶ 動物愛護センターに収容された犬を保護・一時飼養し、終生飼養家庭につながる保護犬譲渡会および啓もう活動事業

法人名 ▶ 特定非営利活動法人アグリドッグレスキュー



活動内容

埼玉県の動物愛護センターから犬を引き出し、ボランティアの自宅で体と心をケアし、終生飼養家庭につなぐ活動をしています。譲渡会場では保護犬や殺処分の現状を伝えるパンフレットを配布し、終生飼養の啓もうも実施しています。

事業取組

動物愛護センターから犬をレスキューし、ボランティアスタッフが自宅で預かり、家庭犬としてのしつけや生活になれるためのお世話のほか、医療措置を行いました。

ブログを通じて、里親を募集し11月開催の三郷会場譲渡会で直接犬と面会し、ライフスタイルやご希望とのマッチングを行いました。

1月には終生飼養を呼びかけるオリジナルステッカーとメッセージを制作し来場者に配布する啓蒙活動を実施しました。

事業成果

8月～1月に14頭の犬を里親家庭につなぐことができました。またオリジナルステッカーの配布を通じて誰にでもできる保護活動の一つが終生飼養であることを伝えました。今後は譲渡会場での啓蒙活動にも注力します。

総事業費 590,045 円

助成額 500,000 円

SDGs推進事業・平和分野

事業名 ▶ 産前産後の親子の健全育成事業

法人名 ▶ 特定非営利活動法人オハナプロジェクト



活動内容

～子育てにもっと「頼れる」場所を～をモットーに、こども食堂、赤ちゃん食堂、パントリー、こども宅食の活動を行っています。赤ちゃんや未就学児などの小さなこども達を主な対象としています。

事業取組

「産後ケア事業」「産前産後サポート事業」のデイケア・集団型の行政のガイドラインに沿って、産後期の母子ケア、子育て生活そのもののケアを目的とする居場所づくりを実施しました。

助産師等の専門職と連携し、利用者が生活圏内で産後ケアを気軽に受けられる場の創出を行いました。また、産後ケアに関わりたい専門職の事務手続き業務の負担軽減など、継続可能な運営体制の構築も行いました。

事業成果

利用者からは「こういう（デイケアの）産後ケアがもっと増えてほしい」「いつもワンオペなのホッとできた」「我が子がとても可愛いと思えた」との感想をいただきました。

今後、行政事業としての実施に着手します。

総事業費 260,103 円

助成額 226,000 円

SDGs推進事業・平和分野

事業名 ▶ すべての子供を笑顔に！地域で学習支援事業
(子供たちが親の収入に左右されず学習する機会を提供)

法人名 ▶ 特定非営利活動法人アシストさいたま



活動内容

当団体は、コロナ禍に設立したため、大きな活動はできておりませんが、地域の子供たちに学習補助やスポーツの機会を提供してきました。子供、高齢者、障がい者など、壁のない社会を目指し活動しています。

事業取組

定期的学習支援教室、水泳教室、ものづくり教室を実施しました。

コロナ禍での不登校児の増加、親の賃金格差、物価高騰（学習塾、スポーツ教室などを含む）などによる児童への学習支援が行き届いていない現状を鑑み、地域事業として、すべての子供に学習する機会と笑顔を提供する取り組みを行いました。

親の収入、障害、マイノリティの壁を感じずにスポーツをし、楽しむことを子供たちに実感してもらいました。

事業成果

子供の為の事業と考えて実施しましたが、実際には、年齢、性別、障害の有無に拘らず多くの方が参加してくださいました。子供への支援は親への支援にも繋がり、連鎖的成果が得られました。今後も継続して行います。

総事業費 557,366 円

助成額 500,000 円